

# 松村 治夫

MATSUMURA, Haruo



教授

所属…環境学部 環境学科  
大学院 環境経営研究科 環境学専攻

Profile

**主な担当科目** 廃棄物学入門, 廃棄物マネジメント学, 廃棄物政策論, 環境と開発

**研究者略歴**

1972 (昭和47) 年 3月	早稲田大学理工学部資源工学科卒業
1978 (昭和53) 年 3月	早稲田大学大学院理工学研究科 (博士課程) 資源及び金属工学専攻修了
1978 (昭和53) 年 4月	(社) 日本鋳業会 [現在 (社) 資源・素材学会]
1986 (昭和61) 年11月	厚生省国立公衆衛生院流動研究員
1989 (平成 元) 年 5月	(財) 日本産業廃棄物処理振興センター (事業部長、調査研究部長など)
1997 (平成 9) 年12月	メキシコ環境庁: 国立環境研究センター廃棄物専門家 (JICA長期専門家)
1999 (平成11) 年12月	(財) 日本産業廃棄物処理振興センター (事業推進部長、国際協力部長など)
2001 (平成13) 年 4月	横浜国立大学客員教授 (大学院国際社会科学部)
2011 (平成23) 年 4月	鳥取環境大学環境情報学部環境マネジメント学科教授
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学環境学部環境学科教授
2013 (平成25) 年 4月	鳥取環境大学大学院環境情報学研究科環境情報学専攻教授
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学環境学部環境学科教授、大学院環境情報研究科環境情報学専攻教授
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科 環境学専攻教授

Research

**取得学位** 工学博士 (早稲田大学)

**専門分野** 廃棄物工学, 資源リサイクル, 国際協力

**現在の研究テーマ** ・廃棄物の3Rの推進と地域における循環型社会構築の支援をテーマとして研究を進めている。  
 <現在の主なテーマ>  
 ・生ごみのコンポスト化・液肥化の推進による地域の3Rの支援  
 ・小型家電・廃乾電池の排出・処理状況に関する調査と3Rの推進  
 ・川ごみ・海ごみの発生抑制と回収・適正処理の推進  
 ・ポイ捨てごみの実態調査とその防止対策  
 ・海外における都市廃棄物の循環利用の推進

**受賞歴** 1979 (昭和54) 年 4月 昭和53年度日本鋳業会賞「論文賞」  
 2000 (平成12) 年 3月 厚生省生活衛生局長表彰 (国際協力に係る功労)  
 2011 (平成23) 年10月 環境大臣表彰 (廃棄物・浄化槽研究開発功労者)

Data

**研究等活動**

- 【著書】**  
 ・"Municipal Solid Waste Management in Asia and the Pacific Islands" (分担執筆)、2010年9月、Society of Solid Waste Management Experts in Asia and the Pacific Islands (SWAPI), Penerbit ITB  
 ・「ごみハンドブック」(分担執筆)、2008年11月、丸善 (株)
- 【論文】**  
 ・「産業廃棄物の電子マニフェストシステム」(共著)、2010年7月、廃棄物資源循環学会誌  
 ・「廃棄物処理事業における積極的な民間関与について－欧州のPPP (公民連携) の事例から」(共著)、2005年11月、廃棄物学会誌
- 【国際会議講演】**  
 ・"Research on Tracking Routes of Simulated Debris Released from Coastal Areas of Tohoku Region in Japan" (共著：筆頭)、2016年3月、3rd 3R International Conference on Material Cycles and Waste Management (Hanoi, Vietnam)  
 ・"Results and Issues of Box Collection System of Small Electronic Appliances Recycling in Tottori City, Japan" (共著：筆頭)、2015年5月、2nd 3R International Conference on Material Cycles and Waste Management (Daejeon, Korea)  
 ・"Development of Recovery System for Seabed Debris in Cooperation with Fishermen's Union and Local Government" (共著：筆頭)、2013年10月、Pacific Rim Marine Debris Conference (Honolulu)  
 ・"Development of Social Measures to Promote the Waste Biomass Utilization" (共著：筆頭)、2013年8月、International Conference on Waste Management and Environment (Kuala Lumpur)  
 ・"Discharge Situation of Used Dry Cell Battery in Tottori, Japan" (共著：筆頭)、2013年2月、第12回アジア太平洋廃棄物専門家会議 (東京)  
 ・"Present Situation for Waste Biomass Utilization of Biomass Town in Japan" (共著：筆頭)、2012年9月、第11回アジア太平洋廃棄物専門家会議 (北京)  
 ・"Analysis of Physical Composition of Marine Debris on the Sea of Japan Coast" (共著)、2012年2月、第10回アジア太平洋廃棄物専門家会議 (鳥取)  
 ・"Experience on Training System of Industrial Waste Management to Promote 3Rs in Japan" (共著：筆頭)、2011年9月、第9回アジア太平洋廃棄物専門家会議 (大邱・韓国)
- 【研究報告書】**  
 ・「政策大綱：中国における都市廃棄物の循環利用の推進」、2014年12月、日中協力事業 都市廃棄物循環利用推進プロジェクト(研究分担者)、日本国際協力機構 (JICA)・中国国家発展改革委員会  
 ・「東日本大震災による漂流ごみの移動経路把握による二次災害防止に関する研究 (3K122110)」、2014年3月、環境研究総合推進費補助金総合研究報告書(研究代表者)  
 ・「日本からアジアに展開する廃棄物系バイオマス活用による3R定着に関する研究 (3K113030)」、2014年3月、環境研究総合推進費補助金総合研究報告書 (研究分担者)

**社会貢献活動**

- 鳥取県環境審議会副会長、廃棄物・リサイクル部会長、2012年～現在
- Member of International Scientific Committee, 3R International Conference on Material Cycles and Waste Management, 2013年～現在
- アジア太平洋廃棄物専門家会議 (SWAPI) 実行委員会委員、2005年～現在
- 中国都市廃棄物循環利用推進プロジェクト国内支援委員会委員、2011年～2014年 (JICA)
- 焼却灰リサイクル推進検討委員会委員長、2013年～2014年度 (鳥取県中部ふるさと広域連合)